

5 県有財産と長期借入金の状況

(1) 県有財産

平成21年3月末現在の県有財産の状況は、次のとおりです。

ア 土地

区 分	面 積		合 計	
	行 政 財 産	普 通 財 産		
本 庁 舎	3 万 9914.97㎡	—	3 万 9914.97㎡	
その他の行政機関	警察消防施設	26 万 2692.82㎡	—	26 万 2692.82㎡
	その他の施設	202 万 4955.09㎡	—	202 万 4955.09㎡
公共用財産	学 校	552 万 6197.33㎡	—	552 万 6197.33㎡
	県 営 住 宅	187 万 7409.29㎡	—	187 万 7409.29㎡
	公 園	158 万 3523.38㎡	—	158 万 3523.38㎡
	その他の施設	183 万 6438.70㎡	—	183 万 6438.70㎡
山 林	8842 万 3112.00㎡	—	8842 万 3112.00㎡	
宅 地	—	16 万 2748.37㎡	16 万 2748.37㎡	
田 畑	—	152 万 8582.23㎡	152 万 8582.23㎡	
廃 川 廃 道 敷	—	11 万 2864.30㎡	11 万 2864.30㎡	
職 員 宿 舎	1397.65㎡	64 万 3363.25㎡	64 万 4760.90㎡	
そ の 他	—	42 万 2670.69㎡	42 万 2670.69㎡	
合 計	1 億 157 万 5641.23㎡	287 万 228.84㎡	1 億 444 万 5870.07㎡	

イ 建 物

区 分		面 積		合 計
		行 政 財 産	普 通 財 産	
本 庁 舎		6 万 7282.02㎡	—	6 万 7282.02㎡
その他の行政機関	警察消防施設	13 万 5104.35㎡	—	13 万 5104.35㎡
	その他の施設	29 万 5785.34㎡	—	29 万 5785.34㎡
公共用財産	学 校	137 万 552.85㎡	—	137 万 552.85㎡
	県 営 住 宅	100 万 52.66㎡	—	100 万 52.66㎡
	公 園	8 万 2446.03㎡	—	8 万 2446.03㎡
	その他の施設	32 万 6647.34㎡	—	32 万 6647.34㎡
職 員 宿 舎		350.41㎡	31 万 2328.81㎡	31 万 2679.22㎡
そ の 他		2080.00㎡	5 万 7011.19㎡	5 万 9091.19㎡
合 計		328 万 301.00㎡	36 万 9340.00㎡	364 万 9641.00㎡

ウ 有価証券

区 分	現 在 高
株 券	4 億 2741 万 7 千円
社 債 券	—
貸付信託受益証券	—
合 計	4 億 2741 万 7 千円

エ 基金

名 称	現 金	有 価 証 券	貸 付 金	物 品	土 地	合 計
長野県災害救助基金	9億6669万5千円	—	—	9082万2千円	—	10億5751万7千円
長野県土地開発基金	99万 円	—	44億5834万3千円	—	—	44億5933万3千円
長野県美術品取得基金	6322万7千円	—	—	1億3677万3千円	—	2億 円
長野県財政調整基金	62億5273万6千円	—	—	—	—	62億5273万6千円
長野県減債基金	820億763万6千円	98億1565万5千円	—	—	—	918億2329万1千円
長野県地域活性化・生活 対策臨時基金	17億8800万 円	—	—	—	—	17億8800万 円
長野オリンピック記念基 金	6億6236万7千円	—	—	—	—	6億6236万7千円
長野県福祉基金	9581万4千円	27億9058万8千円	—	—	—	28億8640万2千円
長野県介護保険財政安定 化基金	59億7200万3千円	—	—	—	—	59億7200万3千円
長野県心身障害者扶養共 済基金	2248万3千円	3003万2千円	—	—	—	5251万5千円
長野県障害者自立支援特 例基金	32億8301万7千円	—	—	—	—	32億8301万7千円
長野県安心こども基金	15億1015万2千円	—	—	—	—	15億1015万2千円
後期高齢者医療財政安定 化基金	3億1186万5千円	—	—	—	—	3億1186万5千円
長野県環境自然保護基金	2264万4千円	8億4201万6千円	—	—	—	8億6466万 円

長野県ふるさと雇用再生特別基金	42億5000万 円	—	—	—	—	42億5000万 円
長野県緊急雇用創出基金	33億4000万 円	—	—	—	—	33億4000万 円
長野県ふるさと農村活性化基金	3625万 円	11億8388万 5 千円	—	—	—	12億2013万 5 千円
長野県中山間地域農業支援直接支払基金	1億 286万 2 千円	—	—	—	—	1億 286万 2 千円
長野県森林整備地域活動支援基金	3億1317万 円	—	—	—	—	3億1317万 円
長野県森林づくり県民税基金	7575万 7 千円	—	—	—	—	7575万 7 千円
長野県森林整備基金	1828万 3 千円	13億 282万 2 千円	—	—	—	13億2110万 5 千円
長野県県営林経営基金	5605万 5 千円	—	—	—	—	5605万 5 千円
「清水朝恵」特別支援学校学習環境整備基金	42万 5 千円	9857万 5 千円	—	—	—	9900万 円
県立長野図書館図書充実基金	5万 円	995万 円	—	—	—	1000万 円
合 計	1111億5248万 1 千円	160億7352万 3 千円	44億5834万 3 千円	2億2759万 5 千円	—	1319億1194万 2 千円

(2) 長期借入金

平成20年度末の長期借入金の状況は、次のとおりです。

ア 地方債の現在高

区 分	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末
一 般 会 計	1兆5467億2千4百万円	1兆5459億8千9百万円	1兆5640億8千 万円
特 別 会 計	401億 2百万円	434億5千6百万円	428億6千5百万円
合 計	1兆5868億2千6百万円	1兆5894億4千5百万円	1兆6069億4千5百万円

イ 地方債目的別現在高

目 的	現 在 高	目 的	現 在 高
一般会計	1兆5640億8千 万円	3 その他	3016億5千6百万円
1 普通債	1兆2484億8千 万円	(1) 災害援護資金債	1千4百万円
(1) 土 木	8869億7千1百万円	(2) 減税補てん債	398億6千3百万円
(2) 農 林 水 産	1887億 3百万円	(3) 臨時税収補てん債	61億3千8百万円
(3) 教 育	594億5千8百万円	(4) 臨時財政対策債	2222億6千3百万円
(4) 公 営 住 宅	216億3千4百万円	(5) 退職手当債	136億7千9百万円
(5) 社 会 労 働	165億1千1百万円	(6) 減収補てん債	197億 円
(6) 保 健 衛 生	98億8千9百万円	特別会計	428億6千5百万円
(7) 商 工	21億5千6百万円	県 営 林 経 営 費	30億6千2百万円
(8) 警 察	138億9千1百万円	小規模企業者等設備導入資金	73億 1百万円
(9) 庁 舎	38億8千9百万円	農 業 改 良 資 金	3億5千2百万円
(10) そ の 他	453億7千8百万円	流 域 下 水 道 事 業 費	321億5千 万円
2 災害復旧債	139億4千4百万円	合 計	1兆6069億4千5百万円
(1) 土 木	136億 8百万円		
(2) 農 林 水 産	3億2千4百万円		
(3) 教 育	1千1百万円		

(注) 百万円未満の端数のため、各項目を足した額と合計、小計等の数値が一致しない部分があります。

6 平成20年度一般会計決算の見込み

平成20年度の県財政は、急激な景気の低迷等に伴い法人関係税を中心として県税収入が当初見込みを大幅に下回るなど厳しい状況の中で、実行初年度となる長野県中期総合計画を着実に推進するとともに、医師確保対策など県政の抱える喫緊の課題に迅速・的確に対応してきました。加えて、悪化が著しい経済・雇用情勢に対応し、県民生活と県内経済の早期安定を図るため、二次に亘る国の経済対策や昨年12月に策定した「長野県緊急経済対策」を実行する補正予算を編成するなど、積極果敢に取り組んできました。

歳入のうち県税については、税源移譲に伴い個人県民税は増加したものの、景気の悪化により法人関係税をはじめ多くの税目で減収となり、全体として前年度を177億円余、7パーセント程度下回る見込みとなりました。

県債については、発行額の抑制に努めたものの、県税の大幅な減収に伴い法人関係税の減収補てん債の活用を余儀なくされたため、普通会計の県債残高は前年度を上回るようになりました。ただし、臨時財政対策債及び減収補てん債を除く通常債の残高は引き続き減少しています。

なお、行財政改革プランに沿って歳入の確保や事業見直しによる歳出の削減、効率的な予算執行に徹底して取り組んだ結果、当初予定していた基金取崩しを58億円圧縮し、一般会計の実質収支は45億円の黒字を確保できる見込みです。

第2 公営企業の業務の状況

1 長野県病院事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成20年度後期における県立5病院の利用人員は、入院15万1,882人、外来20万6,353人、計35万8,235人で前年度同期に比較し、6,567人の減少となりました。

収益については、入院収益と外来収益を合わせ80億7,097万7,920円で前年同期に比較し2億9,423万9,223円の増収となりました。

また、平成20年度後期における介護老人保健施設2施設の利用人員は、入所1万6,323人、通所760人、計1万7,083人で、前年同期に比較して79人の減少となりました。

収益については、入所と通所を合わせ1億6,930万5,325円で前年度同期に比較し40万7,960円の増収となりました。

病院の施設整備については、駒ヶ根病院整備事業のほか、改修工事などを実施するとともに、各病院の医療機器等の整備充実に努めました。

平成20年度後期の実績は、次表のとおりです。

利用状況

(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

病院名	診療科目	病床数	患者数				延べ人員計
			入院		外来		
			延べ人員	1日平均	延べ人員	1日平均	
長野県立須坂病院	内科、神経内科、小児科、外科、循環器科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、精神科、形成外科、呼吸器外科	338	45,869	252	63,537	538	109,406
長野県立駒ヶ根病院	精神科、神経科	235	22,797	125	13,952	118	36,749
長野県立阿南病院	内科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、放射線科、麻酔科、精神科、リハビリテーション科	139	16,507	91	31,420	266	47,927
長野県立木曾病院	内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、消化器内科、リハビリテーション科、精神科、循環器科	259	39,984	220	70,660	599	110,644
長野県立こども病院	小児科、小児外科、循環器科、眼科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、産科、耳鼻いんこう科、神経科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、精神科、泌尿器科	200	26,725	147	26,784	227	53,509
計		1,171	151,882	835	206,353	1,748	358,235

(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

介護老人保健施設名	入所定員	利用者数				延べ人員計
		入所		通所		
		延べ人員	1日平均	延べ人員	1日平均	
長野県阿南介護老人保健施設 アイライフあなん	50	8,014	44	324	3	8,338
長野県木曾介護老人保健施設 アイライフきそ	50	8,309	46	436	4	8,745
計	100	16,323	90	760	6	17,083

(2) 経理の状況

損 益 計 算 書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

1 医 業 収 益	151億7150万9286円	
2 医 業 費 用	<u>179億9978万4090円</u>	
営 業 損 益		△ 28億2827万4804円
3 医 業 外 収 益	40億7960万 62円	
4 医 業 外 費 用	<u>12億3324万2824円</u>	28億4635万7238円
5 介 護 老 人 保 健 施 設 収 益	4億4017万4011円	
6 介 護 老 人 保 健 施 設 費 用	<u>4億5462万9008円</u>	<u>△ 1445万4997円</u>
経 常 損 益		362万7437円
7 特 別 利 益	6717万7391円	
8 特 別 損 失	<u>8085万 246円</u>	<u>△ 1367万2855円</u>
当 年 度 純 損 益		<u>△ 1004万5418円</u>
前 年 度 度 繰 越 欠 損 金		<u>△ 115億3570万2498円</u>
当 年 度 未 処 理 欠 損 金		<u>△ 115億4574万7916円</u>

貸 借 対 照 表

(平成21年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	463億5280万5591円	
2 流 動 資 産	40億2956万5784円	
3 繰 延 勘 定	<u>11億4240万7675円</u>	
資 産 合 計		<u>515億2477万9050円</u>

負 債 の 部

4 固 定 負 債	5億9310万2992円	
5 流 動 負 債	<u>18億4522万 48円</u>	
負 債 合 計		24億3832万3040円

資 本 の 部

6 資 本 金	290億4942万4581円	
7 剰 余 金	315億8277万9345円	
8 欠 損 金	<u>115億4574万7916円</u>	
資 本 合 計		<u>490億8645万6010円</u>
資 本 負 債 合 計		<u>515億2477万9050円</u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高（平成21年3月31日）

ア 資 産	515億2477万9050円
イ 企 業 債	288億 331万7307円
ウ 一 時 借 入 金	0円

(4) 平成21年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

営業関係については、5病院の年間延べ患者数は、入院29万8,600人、外来43万300人、また、介護老人保健施設の年間延べ利用者数は、入所3万3,200人、通所1,740人を見込み、収入で195億4,315万3千円、支出で204億5,850万1千円を計上しました。

建設改良関係については、駒ヶ根病院整備事業6億5,086万1千円のほか、須坂病院マルチスライスCT装置更新事業5,040万円などを計上しました。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)

収 入

第1款 病院事業収益	195億4315万3千円
第1項 医業収益	151億2712万3千円
第2項 医業外収益	39億6319万8千円
第3項 介護老人保健施設収益	4億5227万4千円
第4項 特別利益	55万8千円

支 出

第1款 病院事業費用	204億5850万1千円
第1項 医業費用	188億1365万6千円
第2項 医業外費用	11億3381万4千円
第3項 介護老人保健施設費用	4億9255万9千円
第4項 特別損失	1847万2千円

(資本的収入及び支出)

収 入

第1款 資本的収入	28億5447万8千円
第1項 企業債	14億4740万 円
第2項 他会計負担金	13億6206万4千円
第3項 国庫補助金	4405万4千円
第4項 長期貸付金返還金	96万 円

支 出

第1款 資本的支出	37億5247万 6 千円
第1項 建設改良費	15億1487万 3 千円
第2項 企業債償還金	22億2380万 3 千円
第3項 投 資	1380万 円

イ 経営の方針

公共の福祉と地域住民の医療確保に努め、企業の経済性との調和を図り、計画的、効率的に運営し、経営の健全化に努めます。

2 長野県電気事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成20年度後期の電気事業は、既設の美和発電所以下14発電所（最大出力9万9,050キロワット）の運転管理を行い、合計1億2,852万8,141キロワットアワーの電力を供給しました。また、既設発電所の改良工事等を実施しました。

なお、供給電力量及び電力料金収入の状況は、次の表のとおりです。

区分 月別	供給電力量 (A)	目標電力量 (B)	比 率 (A)/(B)×100 (%)	料 金 収 入 (定額・従量併用制)
前期計	2億2552万5914kwh	2億3397万1000kwh	96.4	16億3701万4828円
10月	2655万4286kwh	3396万8000kwh	78.2	2億5866万7811円
11月	1043万9614kwh	2583万5000kwh	40.4	2億3865万1335円
12月	1381万4232kwh	2452万7000kwh	56.3	2億4970万 973円
1月	1107万4563kwh	2143万5000kwh	51.7	2億3942万6449円
2月	1941万3049kwh	2299万1000kwh	84.4	2億4992万6941円
3月	4723万2397kwh	3130万7000kwh	150.9	2億7522万7484円
後期計	1億2852万8141kwh	1億6006万3000kwh	80.3	15億4284万 824円
合 計	3億5405万4055kwh	3億9403万4000kwh	89.9	31億4182万5933円

(2) 経理の状況

損益計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

1 営業収益	30億8455万1622円	
2 営業費用	<u>23億5822万7313円</u>	
営業利益		7億2632万4309円
3 営業外収益	4917万5263円	
4 営業外費用	<u>5億6311万1362円</u>	<u>△ 5億1393万6099円</u>
経常利益		<u>2億1238万8210円</u>
当年度純利益		2億1238万8210円
前年度繰越利益剰余金		<u>1億241万5000円</u>
当年度未処分利益剰余金		<u><u>3億1480万3210円</u></u>

貸借対照表

(平成21年3月31日)

資産の部

1 固定資産	253億5700万1036円	
2 流動資産	48億3231万7212円	
3 繰延勘定	<u>16万9500円</u>	
資産合計		<u><u>301億8948万7748円</u></u>

負債の部

4 固定負債	8億1323万4429円	
5 流動負債	<u>1億8805万4489円</u>	
負債合計		10億128万8918円

資本の部

6 資本金	232億7408万9389円	
7 剰余金	<u>59億1410万9441円</u>	
資本合計		<u>291億8819万8830円</u>
負債資本合計		<u><u>301億8948万7748円</u></u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高 (平成21年3月31日)

ア 資産	301億8948万7748円
イ 企業債	112億7194万7102円
ウ 一時借入金	0円

(4) 平成21年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

(ア) 営業関係

美和発電所以下14発電所に係る供給目標電力量を3億8,837万7千キロワットアワーと見込み、これに伴う電力料金等の収益の合計31億9,015万6千円を計上しました。

また、水力発電費等維持管理に要する費用の合計30億9,209万1千円を計上しました。

(イ) 建設関係

電力の安定供給を図るため、既設発電所の改良を計画的に実施します。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)

	収	入
第1款 電気事業収益		31億9015万6千円
第1項 営業収益		31億8335万4千円
第2項 営業外収益		6802千円
	支	出
第1款 電気事業費用		30億9209万1千円
第1項 営業費用		24億9124万8千円
第2項 営業外費用		6億84万3千円

(資本的収入及び支出)

	収	入
第1款 資本的収入		522万3千円
第1項 工事受託金		522万3千円
	支	出
第1款 資本的支出		13億7466万5千円
第1項 建設改良費		1億6915万8千円
第2項 受託工事費		525万円
第3項 企業債償還金		12億25万7千円

イ 経営の方針

美和発電所以下14発電所の運転管理については、諸設備の整備点検に万全を期すとともに、効率的な発電計画により収入の増加を図り、安定した経営に努めます。

3 長野県水道事業の業務の状況

(1) 事業の概要

平成20年度後期の水道事業の概要は、次のとおりです。

ア 末端給水事業は、前期に引き続き長野市ほか2市1町の給水区域に、913万9,459立方メートルを給水するとともに、安定給水の確保を図るため施設の改良工事及び老朽管更新対策事業等を実施しました。

月別 \ 区分	給水戸数	有収水量	水道料金
前期計	—	941万7578m ³	16億8871万6051円
10月	7万463戸	167万7842m ³	2億9982万4389円
11月	7万433戸	149万5958m ³	2億6898万9527円
12月	7万378戸	155万4811m ³	2億8016万6899円
1月	7万198戸	147万1738m ³	2億6469万6644円
2月	7万178戸	156万8090m ³	2億8224万9285円
3月	7万289戸	137万1020m ³	2億4954万2862円
後期計	—	913万9459m ³	16億4546万9606円
合計	—	1855万7037m ³	33億3418万5657円

イ 水道用水供給事業は、前期に引き続き松本市及び塩尻市に1,473万7,563立方メートルの水道用水を供給するとともに安定供給を図るため送水施設の改良工事等を実施しました。

月別 \ 区分	供給量	用水料金
前期計	1481万9101m ³	7億3100万7279円
10月	251万620m ³	1億2384万2520円
11月	242万9627m ³	1億1984万7600円
12月	250万7903m ³	1億2370万8763円
1月	251万709m ³	1億2384万2520円
2月	226万7704m ³	1億1185万7760円
3月	251万1000m ³	1億2384万2520円
後期計	1473万7563m ³	7億2694万1683円
合計	2955万6664m ³	14億5794万8962円

(2) 経理の状況

損 益 計 算 書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

1 営業収益	46億8085万4697円	
2 営業費用	<u>34億5218万3596円</u>	
営業利益		12億2867万1101円
3 営業外収益	1億4994万6673円	
4 営業外費用	<u>7億6630万 350円</u>	<u>△ 6億1635万3677円</u>
経常利益		<u>6億1231万7424円</u>
当年度純利益		<u>6億1231万7424円</u>
当年度未処分利益剰余金		<u>6億1231万7424円</u>

貸 借 対 照 表

(平成21年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産	599億3432万2142円	
2 流動資産	34億4163万7551円	
3 繰延勘定	<u>51万4501円</u>	
資産合計		<u>633億7647万4194円</u>

負 債 の 部

4 固定負債	8億9640万7863円	
5 流動負債	<u>4億5273万 562円</u>	
負債合計		13億4913万8425円

資 本 の 部

6 資本金	390億3154万3806円	
7 剰余金	<u>229億9579万1963円</u>	
資本合計		<u>620億2733万5769円</u>
負債資本合計		<u>633億7647万4194円</u>

(3) 資産、企業債及び一時借入金の現在高 (平成21年3月31日)

ア 資 産	633億7647万4194円
イ 企 業 債	271億4920万4217円
ウ 一 時 借 入 金	0円

(4) 平成21年度予算の概要及び経営の方針

ア 予算の概要

(ア) 営業関係

末端給水事業については、長野市ほか2市1町の7万748戸に年間給水量1,861万5千立方メートルを、水道用水供給事業については、松本市、塩尻市及び山形村に年間供給量2,956万5千立方メートルを予定し、水道料金等の収益の合計50億4,990万円を計上しました。

また、浄水費等維持管理に要する費用の合計45億5,287万3千円を計上しました。

(イ) 建設関係

末端給水事業については、安定給水と安全性確保のため、送・配水施設等の整備を進めるとともに、地震・事故にも強い施設とするため、老朽管更新対策事業を計画的に実施します。

水道用水供給事業については、安定供給と安全性確保のため、浄水施設整備等を実施します。

なお、予算の内容は、次のとおりです。

(収益的収入及び支出)

収 入

第1款 水道事業収益	50億4990万 円
第1項 営業収益	50億2720万9千円
第2項 営業外収益	2269万1千円

支 出

第1款 水道事業費用	45億5287万3千円
第1項 営業費用	37億1426万8千円
第2項 営業外費用	8億3860万5千円

(資本的収入及び支出)

収 入

第1款 資本的収入	16億3709万7千円
第1項 企業債	10億 円
第2項 負担金	6億3709万7千円

支 出

第1款 資本的支出	43億8316万1千円
第1項 建設改良費	27億5130万9千円
第2項 企業債償還金	16億3185万2千円

イ 経営の方針

末端給水事業については、安定給水を図るため効率的な管理運営を行い、お客様へのサービス向上に努めるとともに、健全経営に努めます。

水道用水供給事業についても、安定供給を図るため効率的な管理運営に努めます。

また、末端給水事業及び水道用水供給事業ともに危機管理体制の強化に努めます。